

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-3-1 事業名：移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業								
事業費：総額 92,088 千円 国費 73,670 千円 (内訳：測量設計費 92,088 千円)								
事業期間：平成 24 年度～平成 29 年度								
事業目的：防災集団移転促進事業により取得した移転跡地を有効活用し、周辺施設と併せ魅力とにぎわいのある土地利用ができるよう、コンサルタントを活用し土地利用計画の策定及び土地利用の促進のための調査等を行う。								
事業地区：巨理町全域								
事業結果：現況調査 1 式、土地利用計画策定 1 式、測量設計業務 1 式 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;"><平成 25 年度></td> <td style="width: 30%; text-align: center;">土地利用計画策定</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">69,300 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><平成 26 年度～平成 29 年度></td> <td style="text-align: center;">測量・設計</td> <td style="text-align: right;">22,788 千円</td> </tr> </table>			<平成 25 年度>	土地利用計画策定	69,300 千円	<平成 26 年度～平成 29 年度>	測量・設計	22,788 千円
<平成 25 年度>	土地利用計画策定	69,300 千円						
<平成 26 年度～平成 29 年度>	測量・設計	22,788 千円						
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○災害危険区域内の土地利用計画や整備方針を定め、荒浜地区や吉田地区の跡地利用について「にぎわい」と「なりわい」が図れる整備計画を行った。上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。 ② コストに関する調査・分析・評価 ○本事業は工法検討や経済比較などを実施し、土木工事積算標準書を用いた合理的な設計積算のもと事業を推進したため、事業費は妥当と判断する。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 40%;">想定した事業期間</th> <th style="width: 40%;">実際に事業に有した事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画策定・測量設計</td> <td>平成 24 年 10 月～平成 27 年 3 月</td> <td>平成 25 年 3 月～平成 29 年 12 月</td> </tr> </tbody> </table> ○本事業は平成 25 年 3 月から事業に着手し、土地利用計画・造成計画・測量設計など行いながら平成 29 年 12 月に業務が完了した。当初想定した期間より時間を要したものの、競争入札方式などを採用するなど、効率的に事業を進めたことから事業手法としては妥当であったと判断する。				想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間	計画策定・測量設計	平成 24 年 10 月～平成 27 年 3 月	平成 25 年 3 月～平成 29 年 12 月
	想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間						
計画策定・測量設計	平成 24 年 10 月～平成 27 年 3 月	平成 25 年 3 月～平成 29 年 12 月						
事業担当部局 巨理町都市建設課都市整備班 電話番号：0223-34-0507								